

あっ
がー
れ!

あっ
がー
れ!

九日夜(9月30日)奉納
超特大
大ターマイン
奉納

●今月の主な内容

- 片貝まつり 2～3
- 平成24年度決算状況の公表 4～6
- 中越大震災9周年復興祈念イベント 7
- いつもの暮らしにがん検診を 12～13
- お知らせ・健診日程 14～18

咲き誇れ、金色の大輪

片貝まつり 奉納煙火

片貝まつり

9月8日(日)〜10日(火)の3日間にわたり、片貝まつりが行われました。
今年は初日に雨が降った以外はおおむね好天に恵まれ、県内外から約13万人が訪れました。

初日の民踊流しが雨のため中止となったものの、その他の伝統行事や奉納煙火(花火大会)は予定どおり行われ、訪れた観客を魅了しました。





11



12



13



14



7



10



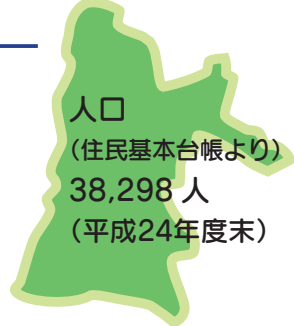
8

1.筒引き／2.正四尺玉（9日）／3.伝統祭り屋台引きまわし／4.片貝巫女爺子供教室／5.馬簾／6.お囃子コンクール／7.正四尺玉（10日）／8.県下選抜相撲大会／9.古式玉送り／10.同級会の玉送りと花火番付／11.真昼の正三尺玉／12.片貝大花火音頭／13.片貝花火太鼓／14.奉納木遣り



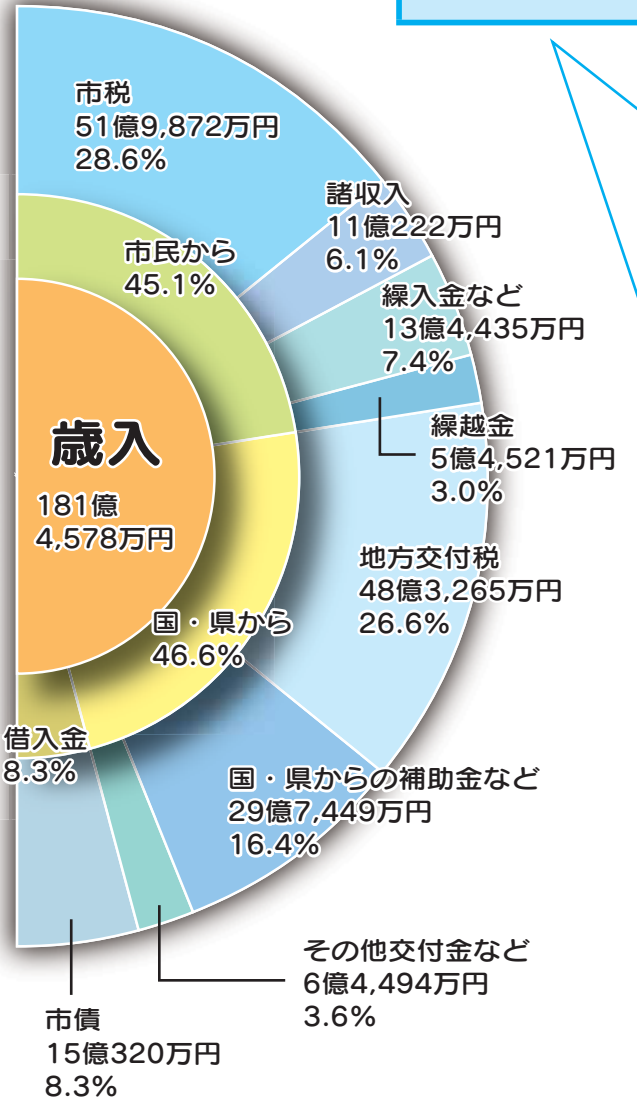
9

平成24年度の決算状況について お知らせします



歳入

市民1人あたり
47万3,805円



市税 (市民税・固定資産税など)	13万5,744円
諸収入・繰入金など	6万3,882円
繰越金	1万4,236円
地方交付税 (普通・特別交付税)	12万6,185円
国・県からの補助金など	7万7,667円
その他交付金など	1万6,840円
市債	3万9,250円

一般会計

平成24年度一般会計の歳入総額は181億4,578万円、歳出総額は176億5,211万円で、その差額5億4,057万円を平成25年度に繰り越しました。このうち1億1,146万円は平成24年度に完了しなかった工事などの繰り越しで、使いみちが決まっています。したがって実際の黒字額は4億2,911万円となります。

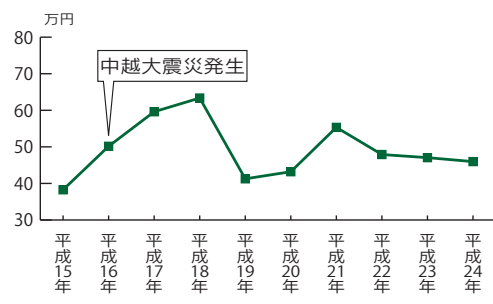
主な事業

- ▽南小学校整備事業……………4億5,306万円
- ▽消雪パイプフレッシュ事業……………7,351万円
- ▽防災情報伝達機器整備事業……………1億3,650万円
- ▽し尿処理施設整備事業……………1億3,241万円
- ▽災害復旧事業……………3億1,561万円

市民一人あたりの歳出額の推移

平成15年度から平成24年度までの推移をグラフにしました。

中越大震災の発生による災害復旧事業などにより平成18年度まで増え続け、平成19年度から震災前の規模に戻りましたが、平成21年度は小千谷小学校改築事業などにより再び増えました。

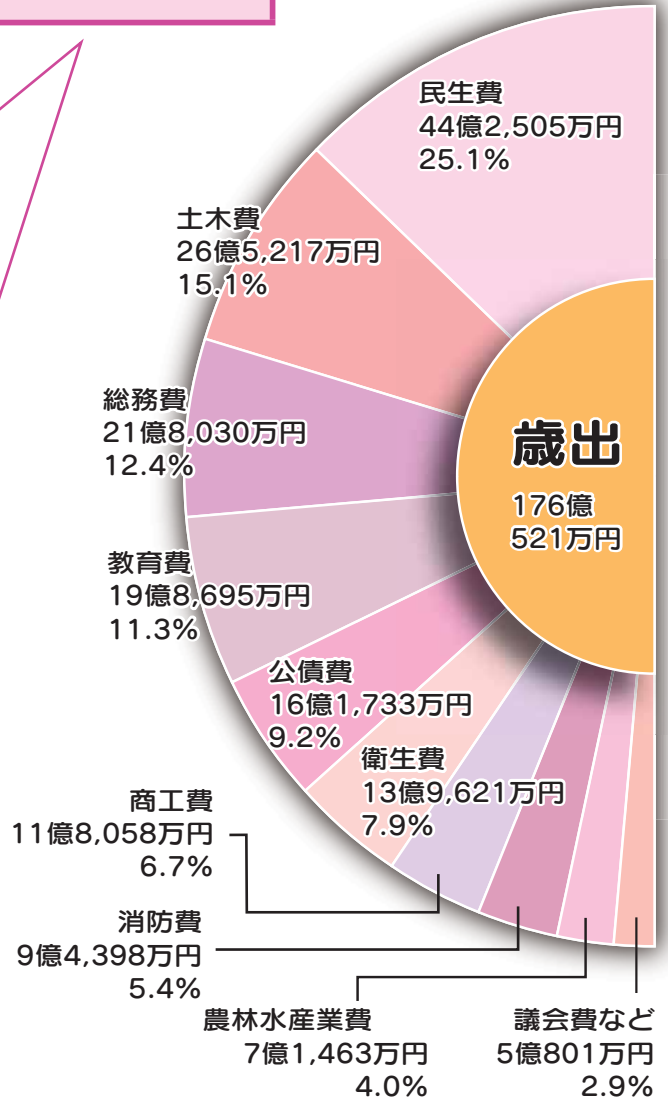


市民 1 人あたりの金額 = $\frac{\text{その年度の各総額}}{\text{その年度末の市の人口}}$
 ※それぞれの金額を四捨五入しているため、合計と合わない場合があります。

市民 1 人あたり
45万9,690円

歳出

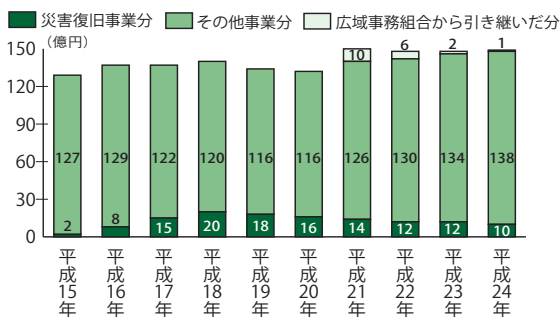
民生費 (高齢者福祉や保育園の整備など)	11万5,543円
土木費 (道路や河川の整備など)	6万9,251円
総務費 (事務や財産の管理など)	5万6,930円
教育費 (学校の整備や文化・スポーツの振興など)	5万1,881円
公債費 (市で借りたお金の返済)	4万2,230円
衛生費 (健康増進や環境対策など)	3万6,456円
商工費 (商工業の振興や観光施設の整備など)	3万 826円
消防費 (消防活動など)	2万4,648円
農林水産業費	1万8,660円
議会費など	1万3,265円



市債残高

会計名	平成23年度末残高	平成24年度末残高	市民 1人あたり
一般会計	148億802万円	149億1,149万円	38万9,354円
工業団地事業特別会計	4,512万円	3,938万円	1,028円

一般会計市債残高の推移



市債 (借入金) の状況
 市債は、事業を行うために必要なお金を借入れるものです。一般会計の平成24年度末の残高は前年度に比べ1億347万円増えました。

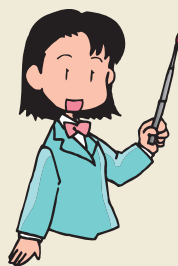
市の財産の状況
 市の財産には学校などの土地、建築物のほか、将来実施する事業のための積立金である基金や、有価証券、出資金などがあります。主な財産の状況は下記のとおりです。

主な財産の状況

区分	状況	
公有財産	小学校	11校
	中学校	5校
	保育園	11園
	公営住宅	424戸
基金	有価証券	2,908万円
	出資による権利	7,748万円
	財政調整基金	45億4,118万円
	その他特定目的基金	33億7,727万円

特別会計

特別会計は、特定の事業を行うために一般会計と分けて管理する会計です。国などからの補助金もありますが、その経費は受益者（サービスを受ける人）が負担することが原則です。



特別会計の決算状況

会計名	歳入合計	歳出合計	差引額
国民健康保険	40億 3,039万円	37億 7,750万円	2億 5,289万円
介護保険	35億 973万円	34億 8,242万円	2,731万円
後期高齢者医療	7億 1,504万円	7億 888万円	616万円
工業団地事業	721万円	696万円	25万円

企業会計

企業会計とは、市が直接経営する企業の会計をいいます。経営できる事業は、公共の利益を目的とするもので、特別に定められたものだけです。小千谷市では、ガス事業、水道事業、工業用水道事業、下水道事業の4事業を経営しています。今後とも従来に増して災害に強い施設整備に努めるとともに、年数が経過したガス管、水道管の布設替など計画的な投資を進めながら、安心と安全性を高め、サービスの向上と経営の安定に努めます。

企業会計決算状況

会計名	収益	費用	利益	企業債残高
ガス事業	14億 4,618万円	14億 6,679万円	△2,016万円	6億 5,432万円
水道事業	7億 7,690万円	6億 5,571万円	1億 2,119万円	24億 3,113万円
工業用水道事業	2億 6,858万円	2億 2,286万円	4,572万円	6億 2,350万円
下水道事業	15億 4,867万円	13億 9,584万円	1億 5,283万円	148億 2,577万円

平成24年度決算に基づく財政健全化判断比率・資金不足比率をお知らせします

財政健全化判断比率とは、次の指標で示される財政状況で、一つでも基準を上回ると早期健全化団体や財政再生団体となります。

現在の市の状況は、すべての比率が基準を下回っているため健全であるといえます。

健全化判断比率

指標	健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	13.33%	20.0%
連結実質赤字比率	—	18.33%	30.0%
実質公債費比率	11.7%	25.0%	35.0%
将来負担比率	72.0%	350.0%	—

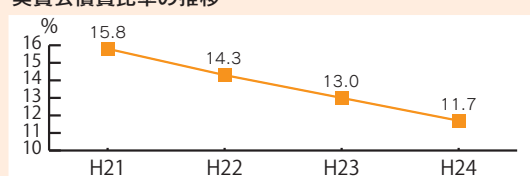
* 実質赤字額及び連結実質赤字額がない場合、「—」で表示

資金不足比率

会計	資金不足比率	経営健全化基準
工業団地事業	—	20.0%
ガス事業	—	
水道事業	—	
工業用水道事業	—	
下水道事業	—	

* 資金不足がない場合、「—」で表示

実質公債費比率の推移



【指標・用語の解説】

■実質赤字比率

標準財政規模に対する一般会計などの実質赤字額の比率で、財政運営の深刻度を示す指標

■連結実質赤字比率

標準財政規模に対するすべての会計の実質赤字額の比率で、地方公共団体全体としての財政運営の深刻度を示す指標

■実質公債費比率

標準財政規模に対する公債費の比率の3か年の平均値で、借入金の返済が一般会計などにおよぼす影響の深刻度を示す指標

■将来負担比率

標準財政規模に対する一般会計などで将来負担する見込みの債務の比率で、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す指標

■資金不足比率

公営企業会計ごとの事業の規模（料金収入規模）に対する資金不足額の比率で、経営状況の深刻度を示す指標

■標準財政規模

地方公共団体の一般財源（主に市税、普通交付税などの使いみちが特定されない収入）の標準規模

■早期健全化基準

財政状況に注意喚起を示す段階の基準値

■財政再生基準

財政再建が必要となる状態の基準値

■経営健全化基準

経営状況が悪化している状態の基準値

決算状況や財政健全化判断比率などについてわからないことなどがありましたら、気軽にお尋ねください。

■問い合わせ／企画政策課財政係 ☎83-3507

✉ plan@city.ojiya.niigata.jp

10月23日(水) 中越大震災9周年

復興祈念イベント



未曾有の大災害・中越大震災から10月23日(水)で9年となります。

市内で震災9周年復興祈念イベントが開催されますので、おおぜいのみなさんのご来場をお待ちしています。入場は無料です。

■問い合わせ／危機管理課危機管理係 ☎83-3515

新潟県中越大震災9周年10.23のつどい

■時間／午後2時～3時

■会場／総合体育館2階サブアリーナ

■内容／式典、市民のこぼ、吉谷小学校児童の合唱、献花など

■主催／新潟県、長岡市、十日町市、見附市、魚沼市、南魚沼市、小千谷市

おぢや10.23のつどい

■時間／午後5時40分～6時45分

■主催／小千谷市

○復興のつどい

■時間／午後5時40分～6時

■会場／楽集館駐車場（雨天決行）

■内容／式典、黙祷、献花など

○追悼コンサート

■時間／午後6時15分～6時45分

■会場／楽集館3階ホール

■出演／Duo Flower（フルートとピアノ演奏）



おぢや震災ミュージアム「そなえ館」開館2周年特別展・イベント情報

よりみち街道「中越」 フォトコンテスト2013入賞作品展

今回で8回目を迎えるフォトコンテストの優れた入賞作品を展示します。今年は小千谷市のすばらしい風景が数々入賞しました。

■開催期間／11月24日(日)まで

防災そなえチャレンジ「2013秋」

親子や子どもたちが一緒に楽しみながら防災について学習するイベントを開催します。

■開催日／10月～11月の土・日曜日、祝日

■時間／午前9時～午後3時

「そなえグッズ」コレクション展

中越大震災の教訓や経験を活かした防災グッズや備蓄食料・設備は、中越地方を中心に多くのメーカーやNPO法人などが開発・販売しています。その一部を紹介する展示会を開催します。

■開催期間／10月12日(土)～平成26年3月31日(月)

■出展協力／(財)にいがた産業創造機構

開館2周年特別展

「日本でおこった10大地震が伝えたこと」

日本で起こった大地震の苦難を乗り越え今に伝えてくれている教訓とは。中越大震災の被災地の私たちから伝えなければならないことは。

関東大震災をはじめとする10大地震をピックアップし、その時代背景とともに「現在に伝えられたこと」をパネルで展示・紹介します。

■開催期間／10月12日(土)～11月24日(日)



問い合わせ

そなえ館

■開館時間／午前9時～午後5時※水曜定休日

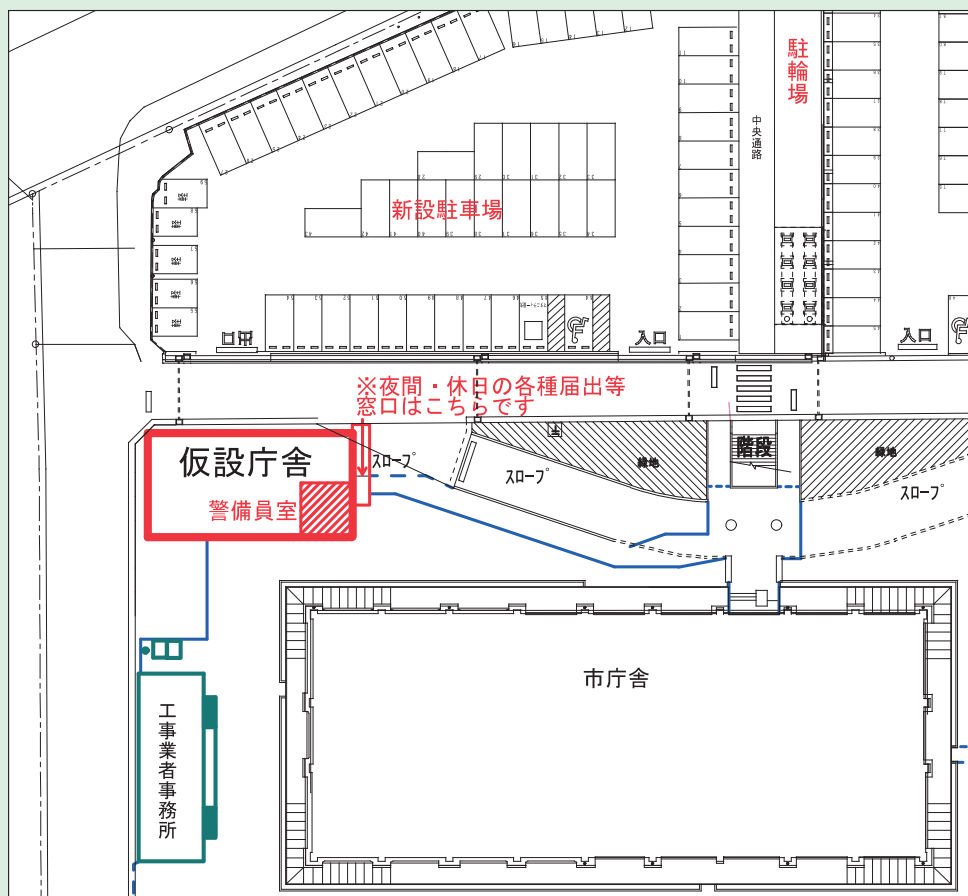
☎89-7480 ☎sonae@cosss.jp

仮設庁舎の運用を開始しました

庁舎耐震化工事に伴い、市役所の1階にある警備員室を仮設庁舎内1階へ移動しました。夜間・休日に市役所へご用の方は、左図の仮設庁舎内警備員室までお越しください。

■ 仮設庁舎運用期間 / 平成26年8月中旬まで (予定)

■ 問い合わせ / 総務課庶務管財係 ☎ 83・3506 soumu@city.oiya.niigata.jp



竜巻災害義援金にご協力ください

日本赤十字社小千谷市地区では、埼玉県で発生した竜巻により被災された方々に対する義援金の受付を開始しました。

■ 義援金の名称 / 埼玉県竜巻災害義援金

■ 受付期限 / 10月31日(木)

■ 郵便振替での受付 / ゆうちょ銀行・郵便局

▽口座番号 / 002000511021

▽口座名義 / 日本赤十字社埼玉県支部竜巻災害義援金

通信欄に「埼玉県竜巻災害義援金」と明記してください。

▽ 受領証を希望される場合は、「受領証希望」と通信欄に明記してください。

※ ゆうちょ銀行・郵便局窓口での振替手数料は免除されます。(ATMは不可)

■ 募金箱での受付 / 社会福祉課、市民生活課の窓口

■ 受領証を希望される場合は、社会福祉課に設置の募金箱をご利用ください。

■ 問い合わせ / 社会福祉課福祉係 ☎ 83・3517



信濃川の増水にご注意！ 警報が流れたらすぐ避難！

JR東日本信濃川発電所では、河川での水難事故防止のため、警報装置としてサイレン・スピーカーを設置しています。宮中取水ダムからの放流量を増やすときと山本調整池から放流するときは、警報(サイレンとアナウンス)を流しますので、直ちに川から離れ、安全な場所へ避難してください。

■ 問い合わせ / JR東日本信濃川発電所 ☎ 82・2702 (休日・夜間 ☎ 82・0196)

宝くじ助成金で神輿などを購入

桂町内会ではコミュニティ活動の活性化のため、神輿などお祭り用品を購入しました。購入にあたり、(財)自治総合センターの宝くじ助成金を利用しました。

■ 問い合わせ / 生涯学習スポーツ課 公民館係 (市民会館内) ☎ 82・9111



こんにちは！市長です

(78)



小千谷市では75歳以上の方が敬老会の補助金対象者となっておりますが、今年4月1日現在の統計によると、6101人の方がこれに該当され、

小千谷市民のほぼ6人に1人の割合となります。また、市では毎年、めでたく米寿や100歳を迎えられた方にはお祝いをしています。今年度は米寿対象者が237人、100歳の方が13人いらっしゃいます。

恒例により、今年も100歳とされた方々をお訪ねし、お祝いを申し上げましたが、毎日の生活ぶりは大いに感心することばかりで、私が聞いただけにしておくのはもったいないと思いますので、みなさんにもご披露いたします。

具体的には、畑の草取りをする、移動販売車が来ると食材を買いに行き、自分で料理をする、手芸を趣味とし作品作りに精を出す、習字や塗り絵を楽しむ、暗算練習帳で3桁数字の足し算引き算問題を解き、答えが正しいか電卓で計算してみるなどと大変行動的です。

また、新聞や本を読むのが好き、テレビで見るのは国会討論会や野球中継と言う方もいらっしゃいました。90歳ごろまでピアノを弾いていた方

は、ハーモニカを吹いて聴かせてくださいました。手芸がお好きな方からは、素敵な作品をお土産に頂きました。

総じて感じたことは、みなさんは体を動かすこと、頭を使うことを惜しまず、積極的な気持ちで生きておられることでした。お祝いに伺ったつもりですが、逆に励まされ、元気を頂き、そして私自身の今後を考えさせられる日となりました。

(谷井 靖夫)



△100歳を迎えられても元気に体を動かされている方が多く、この方も敬老会でダンスなどを楽しまれているそうです。

作ってみてね！この料理



じゃが芋もち

<作り方>

- ① じゃが芋は皮をむいて一口大に切ってゆでる。やわらかくなったら湯を切り、熱いうちに潰して片栗粉、塩を入れて混ぜる。
- ② ①のじゃが芋を12等分にして中にチーズを入れて平たく丸める。
- ③ フライパンにサラダ油を熱し、②を弱火でゆっくり両面を焼く。中まで火が通ったら材料Aの調味料を入れて芋に絡める。

📌今月のワンポイント

「メイクイン」はでんぷんが少ないので炒め物に、「男爵」はでんぷんが多いので煮物、コロッケ、フライドポテト、サラダに向いています。ビタミンCも多いのでおやつとしてもお勧めです。芽の出かかった部分と皮が緑色の部分にはソラニンという毒素がありますので、調理の際は取り除いてしっかり加熱してください。

<栄養価> (1人分)

▷エネルギー164kcal▷たんぱく質4.4g▷脂質5.3g▷塩分1.5g



<材料> (4人分)

じゃが芋	600g
片栗粉	50g
塩	少々
とろけるチーズ	20~30g
サラダ油	大さじ1
A { しょうゆ	大さじ2
砂糖	大さじ3
水	大さじ2

■献立・調理 / 小千谷市食生活改善推進委員 (健康センター内) ☎83-3640

9 / 11

小千谷に残された「絵紙」を解説

楽集館開館5周年企画展「小千谷の絵紙展」の展示解説会が開催されました。

小千谷市には、ひな人形を飾った部屋一面に浮世絵を飾る風習があり、この浮世絵のことを「絵紙」と呼んでいます。この展示解説会は、専門家を招き、絵紙や浮世絵についての解説や来場者の疑問に答えようと企画したものです。

8月25日に第1回が行われ、第2回目この日は、平木浮世絵財団学芸員の松村真佐子さんをお招きしました。松村さんは、来場者の「続き絵なのに、なぜきれいに絵がつかないのか」との質問には、絵紙を飾る際に、張る紙の大きさに合わせて端を切ってしまったことが主な理由ではないかと考えられると教えていただきました。



9 / 11 ~ 12

被爆体験記朗読会

市内の中学校を会場に「被爆体験記朗読会」が開催され、講師として、国立広島原爆死没者追悼平和祈念館の朗読ボランティア・松尾洋子さんをお招きし、小千谷、片貝、南の3中学校の生徒と南小学校5・6年生を対象に朗読をしていただきました。

松尾さんが聞き取りやすい語り口で体験記や原爆詩を朗読すると、児童・生徒たちは目を閉じたり、配られた文面を見たりしながら聴き入っていました。その後、児童・生徒たちへ朗読指導を行い、実際に原爆詩を声に出して読みながら、呼吸や間の空け方、朗読する際の心持ちなどを説明していました。



9 / 14 ~ 15

ドキドキ・ワクワク 親子ふれあいキャンプ

山本山市民の家で「テントに泊まろう！親子ふれあいキャンプ」が開催されました。

これは、1泊2日の日程で小千谷の豊かな自然や野外活動を満喫しながら、親子のふれあいを楽しんでもらおうという企画で、親子3組を含む18人が参加しました。テント設置後に行われたロープワークの講習では、ほどけにくい紐の結び方などを学びました。そしてロープワークの応用として、参加者は3つのグループごとに紐と竹の棒を使い、食器などを干すためのテーブルを組み立てました。より強度を増した独自の組み立てを行うグループもあり、創意工夫をしながら初めてのテーブル作りに励んでいました。



夕食後のキャンプファイヤーでは、市民の家の内外の照明をすべて消し、炎の明かりを頼りにして、全員でさまざまなゲームを楽しみました。

中心街に位置するホテル

朝食バイキング ¥525
レストラン 梓(2F)
(AM7:00~9:00)
どなた様もお気軽に
団体様要予約

ビジネスホテル
ニュープラザ

茶郷川より夜景
小千谷市内1-2-35 (サンプラザ前)
ご予約は TEL (0258) 82-1185
FAX (0258) 83-0156

サンプラザ
至小千谷駅
至十日町

家をつくりつづけて58年
今後ともよろしくお願ひ申しあげます

(株)丸山工務店
代表取締役 丸山 智義

小千谷本社 TEL 82-3242 FAX 82-0580
川口支店 TEL 89-3038 FAX 89-3379
E-mail:maruko-kawaguchi@herb.ocn.ne.jp
http://www2.ocn.ne.jp/~maruko/

有料広告掲載欄です

9 / 21 ~ 22

まち歩きで 小千谷新発見！



生涯学習集中セミナー「まち歩きで小千谷新発見！」が開催され、新潟市で「まち歩きナビゲーター」として活躍されている野内隆裕さんを講師にお招きし、まち歩きとは何か、また、まち歩きの楽しみ方などを教えていただきました。

21日の講演後と22日は、野内さんと実際にまち歩きを行い、自分が気になった場所や物、景色などをカメラに収めながら、ゆっくりとそれぞれのペースで歩きました。

高低差のある立体的な地形であることを実感してもらうため、多くの坂道を上り下りし、高台からの景色を見て地形を確認しながらまち並みを楽しみました。

9 / 22

小千谷の伝統文化を満喫 おぢやれフェスタ

総合体育館で「おぢやれフェスタ」が開催されました。これは小千谷の伝統文化に触れて、小千谷の魅力を知り、元気になつてもらおうと(幼)小千谷青年会議所のみなさんが企画されたものです。

当日は染物やそばの手振り、味噌造りなどを体験できるブースが設けられ、子どもや親子連れなどにぎわっていました。ステージでは小千谷太鼓や園児による踊り、巫女爺などが披露され、おおぜいの来場者が観覧していました。

また小千谷そばなどの屋台が出店され、ごちも長蛇の列ができていました。おおぜいの方が来場されたため、早々と定員に達して終了したブースや、売り切れとなる商品も多く、イベントは大盛況でした。



9 / 29

秋晴れの山本山まつり

おぢやクラインガルテンふれあいの里で第2回山本山まつりが開催されました。

会場にはアルパカや犬とふれあうコーナーがあり、子どもたちはかわいらしい動物とのふれあいに大喜びでした。

広大な広場を利用したステージでは、フラダンスやよさこい、3B体操が披露され、来場した子どもたちも参加するなど、とても盛り上がりがありました。

他にも新鮮野菜やそばの販売、凧上げ体験やはしご車試乗など、さまざまなイベントが行われ、来場者は雄大な景色に囲まれながら、秋晴れの一日を満喫していたようでした。



9 / 29

市民主体のまちづくりについて力説

市民会館でまちづくり講演会「我々のまちは我々の手で」が開催されました。この講演会は、市のまちづくり連続講座「わたしにできるまちづくり」の第1回目の講座として開催されたもので、講師として、元三重県知事で早稲田大学大学院教授の北川正恭さんをお招きしました。

北川さんは県知事時代のエピソードなどを笑いを交えて紹介するとともに、市民発のアイデアでまちづくりに成功した自治体など、さまざまな事例を引き合いに出しながら、市民主体のまちづくりの必要性について話してくださいました。

そして、「市民と役所が一緒になってまちづくりを考えていくことが大切。そのためにはまず市民が立ち上がらなければならない」と、来場者に対して力強い口調で語られていました。





いつもの暮らしに、

がん

検診

を。

受診で
早期発見！

■問い合わせ／健康センター
保険係 ☎83-3640

**胃がん、
小千谷市はまだ多い！**

最近、胃がんは減ってきていると言われていますが、新潟県や小千谷市ではまだまだ多いがんです。(グラフ1)

胃がんは、塩分の多い食生活や飲酒、ピロリ菌と深い関係があると言われています。

ピロリ菌と胃がんの関係

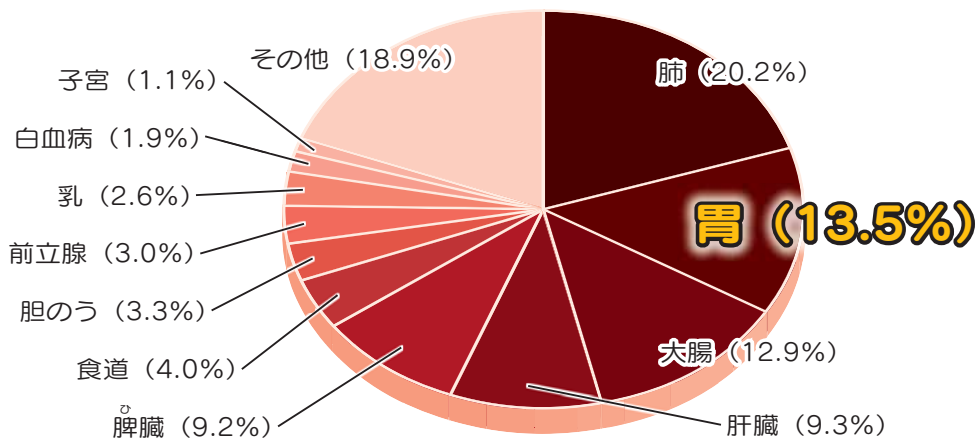
ピロリ菌とは、胃の中に住み着き、胃炎や胃潰瘍、胃がんの発生原因を作る病原菌です。今年から除菌治療の保険適応範囲が広がり、胃内視鏡検査(胃カメラ)でピロリ菌による胃炎が発見された場合、保険での治療ができるようになりました。

ピロリ菌はほとんどが5歳以下の幼児期に感染し、一度感染すると除菌しない限り住み続けると言われます。戦後の時代に生まれ育った60歳以上の方のピロリ菌感染率が最も高く、年齢が下がるごとに感染率は下がります。

**ピロリ菌を除菌しても
胃がんになる？**

ピロリ菌の除菌が成功しても、目に見えない小さな胃がんが発生している場合があります。除菌治療後にも定期的に胃の検査をしていく必要があります。

グラフ1: 部位別のがん死亡者の割合 (平成15~24年計、健康センター調べ)



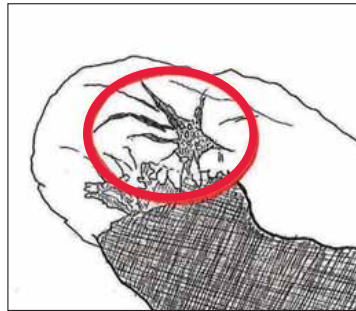
**胃部エックス線検査と
胃内視鏡検査**

胃の内部を調べるには、バリウムを飲んで行うエックス線検査と胃内視鏡検査があります。

胃内視鏡検査(胃カメラ検査)は口や鼻

●胃部エックス線検査と胃内視鏡検査

ある患者さんの、胃部エックス線検査のレントゲン画像。胃全体の中から、怪しい部分を見つけました。



同じ部分のイラスト。放射線技師には、このように見えています。

胃内視鏡検査の胃カメラによって映し出された患部の画像。がんが見つかりました。(画像中央の白色の部分)

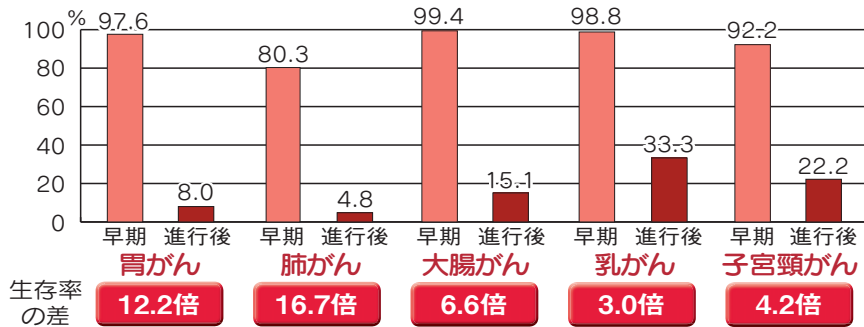


10月は「がん検診50%達成に向けた集中キャンペーン取組み月間」です。胃がん検診受診率は約25%にとどまっています。早期のがんは自覚症状がなく、検診で発見することが重要です。(グラフ2) おおぜいの方にがん検診を受けていただくため、胃がん検診の費用約4500円のうち3500円分を市が助成しています。そのため、受診者の自己負担は1000円(70歳以上は無料)です。その他のがん検診も約1000〜5000円を市が助成しています。がん検診は加入保険に関係なく市民の方であれば受けられる検診です。また、対象

だからお得！がん検診

からチューブのようなカメラを通し、食道、胃、十二指腸の粘膜表面を観察する検査です。カメラの先端を粘膜ぎりぎりまで近づけて観察でき、詳しい情報を得ることができま。一方、胃部エックス線検査は胃の表面全体にバリウムを塗り観察することで、胃の粘膜の荒れや、潰瘍、胃がんなどによって起こる変化を見つけることができます。どちらにも長所短所がありますが、市の検診では胃部エックス線検査で胃全体の様子を確認し、異常があった場合は医療機関に受診してもらい、その部分を胃内視鏡検査で詳しく確認する、という方法を採用しています。(上図)

グラフ2：早期発見と進行後発見の場合の生存率の差



の方へは乳がん検診、子宮頸がん検診、大腸がん検診、胃がん検診の無料クーポン券が発行されています。がん検診を受けていない方は、この機会にぜひお申し込みください。

※「早期」を、浸潤が固有筋層にとどまっている段階のがんの発見、「進行後」を、浸潤が他の臓器に及んでいる段階のがんの発見として計算しています。
 ■出典/▷国立がん研究センターがん対策情報センター▷『がんの統計'11』全国がん(成人病)センター協議会加盟施設における5年生存率(1999~2003年診断症例)

プラスチック製容器包装ごみの品質検査が行われました

9月5日(木)に日本容器包装リサイクル協会によるプラスチック製容器包装ごみの品質検査が行われました。

その結果、昨年に引き続きプラスチック製容器包装ごみの品質はA評価となりました。しかし、全体的に汚れが目立ち、また量は少なくなりましたが分別誤りや二重袋のごみも混ざっていました。

○実際の検査で発見された分別誤りのごみ



プラスチック製ですが分別が誤っていたものです。埋立ごみに分類される洗剤用の計量スプーンやバラン（折詰などの飾りとして入っている緑の葉っぱのようなもの）、食品保存用の袋などが多いようです。



カップめんの容器ですが、紙製容器のため分別誤りです。



市民のみなさんのご協力により、ごみの品質はごみ有料化前に比べ良くなっていますが、平成23年度と比べると少し悪くなっています。もう一度下記の3つのポイントを確認してから捨てるようにしましょう。

■問い合わせ／市民生活課衛生施設係
83・3509

○ごみの出し方3つのポイント

①プラスチック製容器包装ごみか確認しましょう

「プラスチック製だから」「容器だから」といつても、すべてが対象ではありません。
▽プラマークはありませんか？

▽商品が入っていたり、包まれていたものですか？

②汚れを落としましょう

汚れを取り除き、洗って出しましょう。洗った後は、水を切りましょう。

③二重袋はやめましょう

ごみをまとめる時は袋から出して、ひとつの袋に移し替えます。



きのこによる食中毒に注意しましょう



県内でのきのこによる食中毒が毎年連続して発生しています。次のことに注意しましょう。

■注意するポイント

①食用と正確に判断できないきのこは、絶対に「採らない」「食べない」「人にあげない」

確実に鑑定できる専門家に鑑定してもらいましょう。

②さまざまな「言い伝え」は、全く根拠がない迷信であるため「信じない」

迷信にはこんなものがあります

▽柄が縦に裂ければ食べられる。

↓ほとんどの毒きのこは柄が縦に裂けます。

▽ナスと一緒に料理すれば食べられる。

↓中毒を起こした例は多数あります。

▽虫が食べているきのこは食べられる。

↓虫は毒のあるきのこも食べます。

③「スギヒラタケ（カタハ）」を食べることは控えましょう

急性脳炎との因果関係が否定できない「スギヒラタケ（カタハ）」は、食べることを控えましょう。

■きのこの鑑定について／長岡地域振興局健康福祉環境部生活衛生課（長岡保健所内）☎33・4936

※受付日時／月々金曜日（祝日を除く）

午前8時30分～午後5時15分

■問い合わせ／健康センター予防係☎83・3640

ここもチェック!



「プラ」や「紙」のマークです。分別の手掛かりになります。

ひとつの商品でもさまざまな素材でできているので、確認してください。

文化・
芸術の

秋

第54回市民芸能まつり

市内で活動する芸能団体が出演します。ぜひご覧ください。

■会場／市民会館大ホール

■入場無料

■問い合わせ／生涯学習スポーツ課公民館係（市民会館内）☎82-9111

○民謡・民踊・新舞踊・よさこい・大正琴など

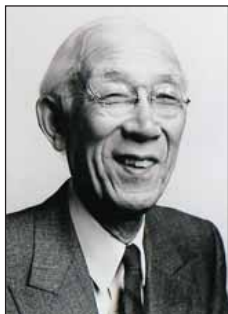
■日時／10月27日(日)午前10時開場、11時開演

■出演団体（出演順）／富久寿大学民踊クラブ、吉谷長命会芸能部、レイラニフラサークル、美鈴会、とし藤会、小雪会、小千谷伝統民踊保存会ちぢみ、小千谷民踊子さくら会、阿波踊りおぢや連、扇秀会、城内民踊サークル、千谷民踊会、出雲流めぐ美会、瑠美の会、華舞会、YOSAKOIチーム城内、小千谷民謡穂波会、豊舟会、東や、アンサンブルすばるの会・らんの会、いなせ組、寛三奈会、小千谷総合病院よさこい連、深雪会、裕彩会、松崎会小千谷支部、出雲流藤和会

○ストリートダンス

■日時／11月10日(日)午前10時30分開場、11時開演

■出演団体（出演順）／Piece Crew、Little Be Crazy、SHINeeな時代だKARA、10Balls、キッズアカデミー、I.D.M、ネオンダンスクラブ



△西脇順三郎

■入場無料・申込不要
■その他／第1部開始前に、『詩集『Ambar salia』の中の詩「眼」の暗誦大会を開催します。入賞者には賞品がありますので、ふるってご参加ください。応募要領など詳細は図書館までお問い合わせください。
■問い合わせ／西脇順三郎を偲ぶ会事務局（図書館内）☎82・2724

第33回小千谷市展・
小千谷市総合文化展

芸術の秋です。力作の数々が出展されますので、ご家族おそろいでお越しください。

■日時／11月1日(金)～4日(休)午前9時～午後6時（4日は午後5時まで）

■会場／東小千谷体育センター（ホットプラザ隣接）

■展示内容／

▷市展：日本画、水墨画、洋画・版画、書道、写真、工芸・彫塑

▷総合文化展：菊花、盆栽、生け花、絵手紙

■入場無料

■問い合わせ／生涯学習スポーツ課生涯学習係（総合体育館内）☎83-0077

○バルーン展示

今年は会場に風船でデコレーションされた写真撮影コーナーが登場します！バルーンアートによる夢の世界で、年賀状用などの写真撮影はいかがですか。

■期間／11月4日(休)午後1時まで

■その他／午後1時から展示した風船をプレゼントします。

楽集館企画展示

「近代日本画家の掛け軸展」

市内の個人の方が所有している美術作品をお借りして展示を行います。今回はさまざまな画家や文人が描いた、掛け軸作品約30点を展示します。

■日時／11月1日(金)～17日(日)午前9時～午後5時

※毎週水曜日は休館日です。

■会場／楽集館

■主な画家／伊東深水、土田麦僊、会津八一など

■入場無料

■問い合わせ／▷生涯学習スポーツ課生涯学習係（総合体育館内）☎83-0077▷楽集館☎82-8282

第5回プチどんぐりフェスタ

西脇順三郎の作品に、より親しんでいただくための催しです。

■日時／10月20日(日)午後2時～4時

■会場／楽集館3階ホール

■内容／

○第1部

①最終講義のCD聴講

②西脇詩の暗誦大会の表彰

③課題詩「眼」の朗読

○第2部

エレク トーン演奏と詩集『第三の神話』

からの詩（四篇）朗読のコラボレーション

▽エレク トーン演奏・安達美登里さん

▽朗読・宮澤雪菜さん、新保更紗さん、

宮崎久美子さん、田口ななみさん（小

千谷高等学校文芸部）

■入場無料・申込不要

■その他／第1部開始前に、『詩集『Ambar

salia』の中の詩「眼」の暗誦大会を開催

します。入賞者には賞品がありますので、

ふるってご参加ください。応募要領など

詳細は図書館までお問い合わせください。

■問い合わせ／西脇順三郎を偲ぶ会事務局

（図書館内）☎82・2724

農林水産祭参加 第53回新潟県錦鯉品評会

原産地越後の秋を飾る新潟県錦鯉品評会が今年も当市で開催されます。

県内の生産者が丹精こめて育てた錦鯉が出品され、優秀鯉が決定されます。ぜひお越しください。

■一般公開

▽10月26日(土)午後3時～5時

▽10月27日(日)午前8時～午後3時

■会場／総合体育館コミュニティプラザ

■入場料／500円※小学生以下無料

■問い合わせ／▽(社)新潟県錦鯉協議会 ☎41・1405
▽農林課農業振興係 ☎83・3510



旬Naベジおやつ 秋のマルシェ2013

長岡地域（長岡市、見附市、小千谷市、出雲崎町）の農家と菓子店がコラボレーションし、旬な野菜や果物で作ったお菓子「旬Naベジおやつ」を一堂に集めた「秋のマルシェ2013」が、長岡地域振興局で開催されます。会場では他にもさまざまなイベントがありますので、ぜひお越しください。

また「旬Naベジおやつ」は、秋のマ

ルシェ開催時から2週間以上各店舗で販売します。店舗によって販売期間が異なりますので、詳しくは各店舗までお問い合わせください。

■開催日／10月26日(土)・27日(日)午前10時～午後4時(27日は午後3時まで)

■会場／長岡地域振興局駐車場（長岡市四郎丸町173番地2）

■イベント内容

▽「旬Naベジおやつ」販売

▽野菜マルシェ（地元農家の直売）

▽農家のお母さんたちによる「農家レス

トラン」（午前11時～午後2時）

▽蓬平温泉出張足湯

▽ゆるキャラ大集合

■「秋のマルシェ2013」市内参加店／農園ビギン（坪野）

■「旬Naベジおやつ」市内参加店／▽農園ビギン▽川ごん（本町1）▽竹島屋製菓（千谷川1）▽気心（城内1）▽LULULU（城内1）▽トラットリア・レ・アーリ（城内3）

※農園ビギンの商品はサンプラザ、レ・アーリの商品はたかのスーパーでそれぞれ販売します。

■問い合わせ／▽長岡地域振興局農林振興部普及課 ☎38・2553
▽農林課農村支援係 ☎83・3510

2013おぢや農林まつり

今年も楽しいイベント盛りだくさんで開催します！

■日時／10月27日(日)午前9時30分～午後3時

■会場

▽小千谷会場・JA越後おぢや車両農機センター広場

▽片貝会場・JA越後おぢや片貝車両農機センター広場

■内容

▽ひなた&超耕21ガッターミニショー

▽アルビレックスチアリーダーズ

▽農産物の販売（コシヒカリ、野菜など）

▽餅つき実演プレゼン ト ほか

■問い合わせ／▽JA越後おぢや営農生産部 ☎83・3424
▽農林課農業振興係 ☎83・3510

全国植樹祭カウントダウン セレモニー

平成26年6月1日に新潟県で開催される第65回全国植樹祭に関連して、カウントダウンセレモニーが開催されます。楽しいイベントが満載です。みなさんぜひお越しください。

■日時／10月27日(日)午前10時～午後3時30分

■会場／アオーレ長岡

■内容／式典、カウントダウンボードの除幕式、記念植樹、ご家族で楽しめる木工教室、ゆるキャラとの記念撮影 ほか

■問い合わせ／▽第65回全国植樹祭新潟県実行委員会 ☎025・280・578

7▽農林課農地林務係 ☎83・3510

「震災復興の軌跡を辿るまちあるき」参加者募集

中越大震災から9年が過ぎようとしています。その復興の軌跡はどのようなものだったのかを現地を見て歩きましょう。NPO法人まちづくり学校と共催して開催します。

■日時／10月19日(土)午後1時30分～4時30分

■集合場所／浦柄公会堂

■コース／浦柄地内

①地震の被害をたどる

②地震の時に歩いて越えた道をたどる

③戊辰戦争をたどる

■参加料／1000円（保険料含む）

※中学生以下無料

■申込・問い合わせ／生涯学習スポーツ課公民館係（市民会館内） ☎82・9111

第11回まつと「秋の陣」

■日時／10月27日(日)午前10時～午後3時

■場所／真人住民センター周辺

■内容／農産物販売、トン汁無料サービス（先着500

杯）ほか

■問い合わせ／真人住民センター ☎86・3002



■まちのうごき（9月30日現在）

人口と世帯数 ()内は前月比		気象データ ※					消防本部出動状況		交通事故発生状況			
		25年9月	過去10年 の平均	25年 1月～9月	24年 1月～9月	25年 1月～9月	24年 1月～9月	25年 1月～9月	24年 1月～9月			
男	18,867人(± 0)	出生	27人	平均気温	21.3℃	22.1℃	火災	18件	22件	件数	85件	110件
女	19,306人(-18)	死亡	49人	最高気温	32.9℃	34.4℃				死者	0人	1人
合計	38,173人(-18)	転入	47人	最低気温	10.4℃	12.0℃	救急	1104件	1166件	傷者	112人	131人
世帯数	12,735世帯(- 5)	転出	43人	降水量月計	245mm	173.1mm						

※気象データは、小千谷市消防本部速報値です。(観測地：元中子)

ハッピーパパママ
うぶごえ教室

妊婦やその夫、1歳未満のお子さんを持つお母さんなどを対象にした教室です。

出産や子育てについて学んだり、参加者同士の話し合いで気軽に不安解消できる機会です。手作りランチもあります。おいしく楽しく交流してみませんか。

■日時／11月16日(土)午前9時40分～正午(受付：午前9時30分～)

■会場／健康センター

■内容／助産師の講話と座談会、リラックス体操、歯科衛生士のお口の健康アドバイス、ランチタイムなど

※男性参加者は妊婦体験や簡単な育児体験ができます。

■持ち物／母子健康手帳

■申込締切／11月13日(水)

■申込・問い合わせ／健康センター保健係 ☎83-3640

親子で自然アート体験会

自然素材で遊びながらアート体験してみましょ。

■日時／10月25日(金)午前10時～午後1時(悪天候時は内容変更)

■会場／東山里山子育て支援ひろば木のこん(東山住民センター内)

■対象／1歳以上のお子さんとその保護者

■講師／坂本慎治さん(陶芸家)

■参加料／1組300円

■定員／10組※定員になり次第締め切ります。

■持ち物／お弁当、水筒、敷物、雨具、着替え、ビニール袋

■その他／詳細はブログ <http://kinokon.hatenablog.com/> からご覧いただけます。

■申込・問い合わせ／木のこん(東山住民センター内) ☎59-2003

心の健康相談



「眠れない」「以前は楽にできていたことがおっくうに感じられる」「やる気が出ない」など体調不良を感じている方や、「アルコールの量が増えて日中から飲んでしまう」「アルコールを飲まないとならなくなった」などの自分や家族の心配を抱えている方は、気軽に精神科医師にご相談ください。

相談は無料ですが、事前に予約が必要です。なお、秘密は固く守られます。

■日時／11月5日(火)午後1時30分～3時

■会場／健康センター

■申込締切／11月1日(金)正午

■その他／現在、精神科受診中の方は対象外です。

■申込・問い合わせ／健康センター保健係 ☎83-3640

11月

乳幼児の健康診査日程

■問い合わせ／健康センター保健係 ☎83-3640

▶会場は健康センターです。発熱や発疹など、普段と違う症状のあるお子さんは、翌月の健診日にお越しください。

▶乳幼児健診の実施日には、先着順に番号札をお渡しします。

▶番号札配布開始時間／午前に開催の場合：午前8時30分～、午後開催の場合：正午～

健診名	対象	期日	受付時間	持ち物	その他
4か月児健康診査	平成25年6月生まれ	11月 7日(木)	13:00～13:10	母子健康手帳、バスタオル、替え用のオムツ	離乳食講習会を同時に行います。
10か月児健康診査	平成24年12月生まれ	11月 6日(水)	13:00～13:10	母子健康手帳、替え用のオムツ	離乳食後期の講習会を同時に行います。
1歳6か月児健康診査	平成24年4月生まれ	11月21日(木)	13:00～13:20	母子健康手帳	歯科検診を行います。歯をみがいてからお越しください。
2歳児歯科検診	平成23年10月生まれ	11月22日(金)	9:00～9:10	母子健康手帳、お子さんの仕上げみがき用歯ブラシ	幼児食講習会と歯科衛生士によるブラッシング指導を行います。歯をみがいてからお越しください。
3歳児健康診査	平成22年10月生まれ	11月26日(火)	13:00～13:20	母子健康手帳、目と耳のアンケート、生活習慣アンケート、採尿した容器	歯科検診を行います。歯をみがいてからお越しください。



小千谷を描く No. 467

外之沢の秋景

外之沢の高台から眺めると、まだ刈り入れ前の稲が先日の大雨で寝ていたりして、これからの作業ご苦労さまです。

少し涼しくなって秋を感じていたのに十月に入っても気温が三十度となる予報が出ています。

あるおじいちゃんがこぼしていました。「バカ暑っちゃいの」と言ったら、孫娘から「バカの人って暑いのか?」と聞かれたそうです。天気も言葉も変わってきてるようですね。

(絵と文は西脇正久さん)

●残書に見舞われた「親子ふれあいキャンプ」で、初対面の方に「広報の方ですか」と聞かれたので「いいえ」と答えると、「大学生か高校生かと思っただ」と言われました。今まで実年齢より下に見られたことはなかったので嬉しさのあまり、書きも忘れていつも以上に仕事に励みました。

●生涯学習セミナー「まち歩きで小千谷新発見!」にお邪魔しました。私は小千谷で生まれ育ったので、坂道が多いのは知っていました。そして気付けば移動はほとんど車…。今回の取材では、車が通れない坂道や路地を通りました。講師の「小千谷は立体的で魅力的」の一語が嬉しかったです。

●片貝まつりが終わり、市内も秋らしくなりました。秋はイベントが盛りだくさんです。週末は必ずどこかでイベントを開催していますので、みなさんも市報や市HPのイベント情報をチェックしてお出かけください。ちなみに「○○の秋」と言われますが、因は一年中「食欲の秋」です。

ちぢみの里の利用券が当たる
解答をはかきでお送りください。
正解者の中から、抽選で3人に
ちぢみの里の利用券を贈呈します。
市報おちやの感想もあと担当は
うれしいのですが...

広報クイズ

問題

胃部エックス線検査の際に飲む液体の名前は何でしょう。

①バリウム ②カルシウム ③牛乳
(ヒントは12~13ページ)

■応募先/郵便番号、住所、氏名を明記のうえ、次の宛先までお送りください。

〒947-8501 小千谷市役所企画政策課秘書広報係 (住所は記載不要です)

■締切/10月25日(金)(当日消印有効)

9月号の答えは①「絵」でした。抽選の結果、次の方々が当選しました。

小林 勉さん 吉原ヤウさん
和田ヨシさん

緊急情報メールの登録をお願いします

災害時の避難情報、災害発生情報、気象警報などを速やかに配信します。

登録方法などの詳細は市報おちや6月25日号、または市ホームページ <http://www.city.ojiya.niigata.jp/> に掲載しています。

■登録用アドレス

bousai.ojiya-city@raiden.ktaiwork.jp

■QRコード

